

# OYABE VOICE

2024年  
秋号

おやべ市議会だより | No.215 2024.11

議員は市民の代表、あなたの声を聴き市政に届けています。そんな議会の活動をお伝えします。

特集  
子育て奮闘中！





# 子育て世代の皆さん にお聞きしました。

令和6年8月22日(木) 小矢部市子育て支援センター

「つぼみ」(大谷こども園内) 赤ちゃんふれあいヨガ 4組の親子

「かんがるー」(蟹谷こども園内) ハンドトリートメント 3組の親子



## 今回初めての利用ですか？

- ・10回近く利用している。
- ・毎回利用している。蟹谷こども園のかんがるーも利用している。
- ・何回も利用し、イベントがあればどこでも利用している。
- ・上の子から何回も利用している。
- ・子育て支援センターの利用は、今回が初めて。
- ・私は、他の支援センターを利用したことがあるが、ここは初めての利用。

## 利用したきっかけは？

- ・高岡市出身で上の子供を福岡町のこども園に届け、帰りに寄れる近いところだったこと。
- ・小矢部市からの案内を見たことと家から近いこと。
- ・他市の友達から3カ月で利用したと聞き、小矢部市内の支援センターを利用したこと。大阪から小矢部市に帰ってきたこと。
- ・保育士さんが知り合いで声をかけてもらった。
- ・他の支援センターで情報をもらい、今日のイベントがあることを知って、参加した。



## どんなときに利用していますか？

- ・時間に余裕があれば利用している。
- ・できるだけ多く時間があれば利用している。イベント毎に参加している。
- ・普段からイベント以外もできるだけ参加している。
- ・気分転換になるので、リフレッシュしたい時にいいと思う。
- ・興味があるイベントがあつて、日程が合えば利用している。

## 利用してみた感想は？

- ・小矢部市は子育てが充実していると聞いていて、雰囲気や場所的にも良い。
- ・大きくて広く、おもちゃなどがいっぱいあり、危なくなく、遊びや練習や交流もできて良い。
- ・南砺市出身で知り合いがいなく、皆さんと話せることができ、楽しい。
- ・いつも子供と二人なので、皆さんと一緒に遊び、楽しく利用させてもらっている。
- ・ママさんとも交流ができて良かったと思う。
- ・子どもがつかまり立ちとかして、目が離せなくなってきたので、広い所で遊ばせられるのは安全で安心できる。



### 子育てに関して希望することは？

- ・雨や真夏で屋内で遊ぶ場所、児童館などが欲しい。
- ・おむつクーポンがあればよい。
- ・室内で遊べる児童館が欲しい。
- ・0歳児が途中入園できるようにしてほしい。
- ・お米券はありがたいが、実家が営農をしてお米はもらえるので、お米以外の選択肢があればいいと思う。例えば、日用品など。
- ・お米券については、義理のお母さんにも分けたりしているの、助かっており継続してほしい。
- ・土日などに小学生とかも連れて、屋内で遊べるところがあったらいい。皆さん、そういう施設を探して、市外へ行っている。
- ・クロスランド近くに住んでいるが、真夏は暑くて遊具で遊べない。室内で遊ぶところが欲しい。
- ・ザ・ノース・フェイス前掛けはもらえる前で残念。
- ・富山県の子育て応援券は1歳半にならないともらえないができれば誕生祝いにもraitたい。

### 子育てで嬉しかったことは？

- ・年長のお姉ちゃんや年中の子がこの子を見てくれることがうれしい。また、周りの方がこの子を見られること。
- ・石川県出身で知り合いがなく、ここは近く、きれいで充実しており、身近に聞ける人がいっぱいいて成長に合わせたイベントがあり大変良いと思う。
- ・子どもの成長する姿を見るのがうれしい。家の近くで子育てできる施設や環境があること。
- ・産後ケアを利用したが、とても良かった。
- ・上の子がいるので、日帰りで十分だが、一人目であれば、宿泊できるのもいいかもしれない。
- ・産後ケアは、限度一杯の5回利用した。
- ・私は4回利用して、5回目も予約してある。
- ・ランチが豪華で、デザートとノンカフェインのコーヒーが付いて嬉しかった。
- ・子育て支援については、小矢部市は他の市町村と比較して手厚いような気がする。



- ・上の子の時は市外に住んでいたが、出産祝いについても、小矢部市の方が有難かった。
- ・ザ・ノース・フェイスの前掛けは可愛くていいと思う。
- ・他市では子育て施設はつまらないと聞いていたので、小矢部市は支援センターなどイベントもあり施設もよく、小矢部市でよかった。

### 子育てで困っていることは？

- ・小矢部市の支援は有難いので、困っていることはあまりないが、津沢に、ドラッグストアはあるが、スーパーマーケットがほしい。

### 議会だよりを見たことはありますか？

- ・高岡市出身なので。なし
- ・アパート住まいで見たことなし。
- ・主人が大阪出身なので、前回発行の移住者のみなさんの表紙に興味はひかれ、初めて見た。
- ・表紙は見たことがあるような気がする。
- ・あまりじっくりと見たことがないかなと思う。



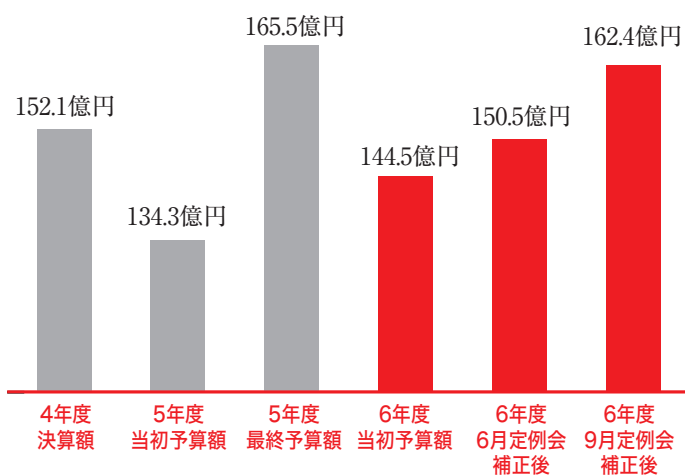
### インタビューを終えて

突然の取材にもかかわらず、快く受けて頂きありがとうございました。子育て支援センターの取り組みは大変好評であり、あったか子育て日本一に向けて利用促進とさらなる充実があればと思います。ただ、市内での室内の子どもの遊び場があればという意見も多く、課題であります。今後も子育て世帯の応援充実ができるよう取り組んでいきます。

# 8 市民は知っておきたい 令和6年度の注目予算 のポイント



## 令和6年度予算（一般会計）推移



今定例会では、一般会計で約11億8,540.6万円の補正予算案が上程され、原案のとおり可決されました。

### Point 1

## 能登半島地震で被災された 建物の公費解体等の支援

4月末時点までの申請以降に、申請のあった公費解体件数の増に伴い、予算を増額し、公費解体等の支援を進めます。

### ● 損壊家屋等解体・撤去費

事業費 **1億945.9万円**

### ● 災害廃棄物処理費

事業費 **3億2,596.5万円**

令和6年度の補正予算などを審査する

# 9月定例会 September

9月定例会では、上程議案「補正予算3件、条例改正6件、決算認定7件、その他1件、人事案件2件、請願1件」を審査しました。

## 9月定例会の流れ



▲動画配信中

- 本会議** 9/4水 10:00-  
議会議員構成の変更
- 本会議** 9/6金 10:00-  
市長による議案の提案理由説明
- 全員協議会** 9/6金 10:30-  
担当部長等による提出された議案の説明
- 本会議** 9/12木 10:00-  
9/13金 10:00-  
上程議案への質疑並びに市政に対する  
代表質問・一般質問
- 委員会** 9/17火 10:00- 新庁舎建設特別委員会  
9/17火 14:00- 民生文教常任委員会  
9/18水 10:00- 交通観光特別委員会  
9/18水 14:00- 総務産業建設常任委員会  
9/19木 10:00- 決算特別委員会
- 全員協議会** 9/24火 13:30-  
追加で提出された議案の説明
- 本会議** 9/24火 15:00-  
議案の討論・採決など

議員別賛否状況は、11ページをご覧ください。



## Point 6

## 中学校の特別教室の空調整備

中学校の特別教室の空調整備事業を増額します。

事業費 **2,040万円**



## Point 7

## 人事案件への同意

一定の独立性、中立性が求められる機関の構成員の任命や選任、推薦について各機関の根拠法に基づき、議会として同意しました。

- 小矢部市監査委員：山室 秀隆 氏（下後巫）
- 小矢部市教育委員会委員：石野 昌一 氏（浅地）

## Point 8

## 健全化判断比率の報告

令和5年度決算に基づく市の財政が健全かどうかを判断する指標が報告され、いずれも早期健全化基準を下回っていることが報告されました。



|                             | 令和5年度 | 令和4年度 | 前年度比 |
|-----------------------------|-------|-------|------|
| 実質赤字比率<br>(早期健全化基準：13.53)   | —     | —     |      |
| 連結実質赤字比率<br>(早期健全化基準：18.53) | —     | —     |      |
| 実質公債費比率<br>(早期健全化基準：25.0)   | 13.3  | 13.4  | ▲0.1 |
| 将来負担比率<br>(早期健全化基準：350.0)   | 141.4 | 150.4 | ▲9.0 |

- ・実質赤字比率…一般会計等を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率
- ・連結実質赤字比率…全会計を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率
- ・実質公債費比率…一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模を基本とした額に対する比率
- ・将来負担比率…一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模を基本とした額に対する比率
- ・標準財政規模…地方公共団体が標準的に収入できる市税や普通交付税などの1年間の一般財源の合計額

## Point 2

## ふるさと納税自動販売機の移設

国からふるさと納税の運用が見直されたことにより、三井アウトレットパーク北陸小矢部に設置されているふるさと納税自動販売機を見直し後の基準に適合する返礼品を提供できる施設へ移設します。

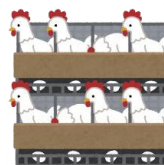
事業費 **50万円**



## Point 3

## 農業者への支援

能登半島地震により被災した農産物の生産加工に必要な施設の修繕を支援し、市内養鶏業に対して、早期の営農再開を図ります。



事業費 **1億3,380.7万円**

新たに有機農業への転換等を開始する市内農業者に対して、有機種苗の購入、土づくり、病害虫が発生しにくい圃場の環境整備など、有機農業の開始に必要な経費を支援します。

事業費 **68.8万円**



## Point 4

## 水路転落防止柵の設置や不要なため池の廃止

水路転落防止柵の設置や不要なため池の廃止に関する予算を増額し、防災減災対策を推進します。

事業費 **598.6万円**



## Point 5

## 農地農業用施設の災害復旧支援

昨年7月の大雨と、本年1月の能登半島地震による農地農業用施設の災害復旧費を増額し、早期の復旧を目指します。

事業費 **2億7,402.7万円**

# 定例会中の 質問や意見をご紹介します



今定例会中に上程議案や市政全般に対して、議員からあった質問・意見の一部をご紹介します。  
なお、全ては掲載できないため、興味のある方はYouTubeの動画や議事録をご参照ください。

## 総務産業建設常任委員会

令和6年11月9日（土）、10日（日）の2日間、小矢部市が誇る稲葉メルヘン牛を市内外にPRすることを目的として、稲葉メルヘン牛をバーベキュー形式で堪能できる牧野祭が、第45回農業祭と同時開催されます。また、牧野祭のプレイベントとして、10月20日（日）に小学生のお子さんとその保護者の方を対象に稲葉山牧場お仕事体験ツアーも開催されます。



### 牧野祭イベントについて

日時：令和6年11月9日（土）、10日（日）※各日、午前・午後の4部制  
場所：クロスランドおやべアートハウス横特設会場  
内容：稲葉メルヘン牛の陶板（瓦）焼きの提供

- 問** 具体的にどのような形でメルヘン牛の提供が行われるのか。
- 答** 一人当たり6枚程度のプレートを提供し、コンロを使って自分で陶板焼きをして食べる形式となる。
- 問** 稲葉山牧野祭のプレイベントである「稲葉山牧場お仕事体験ツアー」の内容について伺う。
- 答** 牛舎の見学やえさやり、牧草の種まき等、稲葉山でしかできないことを体験し、普段は見られない牧場での仕事の裏側を見ると同時に、カフェレストランでメルヘン牛を使った料理を食べて、少しでも稲葉山について理解してもらえればと考えている。

Pick Up

牧野祭の開催について

## 民生文教常任委員会

平成27年9月に開館したアートハウスおやべについて、「その名称から小矢部市が設置した公的な美術館等施設であることが読み取りにくい」等の意見が寄せられていることから、「アートハウスおやべ」という施設名称に「小矢部市美術館」の語句を付記し、すべての利用者にわかりやすい施設名称表示とされます。



### アートハウスおやべについて

所在地：〒932-0821 小矢部市鷺島10番地（クロスランドおやべ内）  
開館時間：午前9時～午後6時  
休館日：水曜日（水曜日が祝日の場合は翌日）及び年末年始（12月29日～1月3日）

- 問** 市のホームページ内で、小矢部市美術館と検索した際にも、アートハウスおやべのホームページに案内されるようなことはすぐにも行えばよいのではないか。
- 答** 情報発信の面について、理解いただければ、すぐにでも対応していきたい。
- 問** 小矢部市美術館の語句の付記について、かつ書きではなく、ある程度、美術館として認知されやすいような表記にしたらどうか。
- 答** かつこをつけるかは、ポスター等のデザイン等の関係もある中で、それぞれデザインする際に使いやすい方を認めていきたい。

Pick Up

アートハウスおやべの施設名称表示について

## 代表質問

**問** 地方創生・観光を加速する地域の拠点として、全国的に道の駅の機能充実が計画中である。本市の道の駅においても、国の制度を利用して抜本的なリニューアルを計画すべきである。

**答** 他自治体の参考事例（DBO方式）についての調査研究を進める一方で、従来方式との比較を行ないながら検討を進めたい。またデジタル田園都市国家構想交付金の交付申請期限に間に合うよう、慎重に進めたい。

**問** 本年9月28日に開催予定の「火牛祭り」は今年度をもって終了することだが、来年度以降における中心市街地の賑わい創出に向けた取り組みを問う。

**答** 町なかの魅力向上と中心市街地への商業集積や賑わいの創出を目的に、平成23年から「まちなか等振興事業補助金」による支援を行なってきた。引き続きこの補助事業の活用を図りながら、意欲ある方々の参入を促し、商工会・NPO法人と協力しながら町なかの魅力向上、中心市街地の活性化に努めたい。市民自ら企画、構想していたできれば、行政としてもしっかりと支援していく。

**問** 能登半島地震で大きな被害を受けた本市の市庁舎の整備スケジュールと、整備に伴う財政健全化指標の想定値を問う。

**答** 本年10月に基本計画、令和7年5月頃に



会派「新政」  
よしだ やすひろ  
吉田 康弘 議員

### 質問項目

- ・地方創生の拠点道の駅
- ・中心市街地の活性化
- ・新庁舎建設と健全財政
- ・富山県との人事交流

基本設計完了を目指す。令和7年度中に実施設計完了を予定。令和8年度・令和9年度に新庁舎の整備工事を予定し、令和10年度の供用開始を目指す。新庁舎の供用開始後に現庁舎の解体と来庁者用の駐車場整備と外構工事を予定。全面的な供用開始は令和10年度末になる見込み。令和8年度の健全化判断比率は、将来負担比率が180%台、実質公債費比率については13%台で推移する見込みである。

**問** 富山県との人事交流を積極的に進めるべきと考えるが、市長の所見を問う。

**答** 富山県との人事交流については、職員の成長と能力向上に寄与するものと考えており、来年度は富山県へ職員を派遣したいと考えている。受け入れについても調査検討したい。

**問** 新庁舎整備の進捗状況について問う。

**答** 新庁舎整備に係る基本計画策定及び基本設計業務の受託事業者を決定するため、公募型プロポーザルを実施し、7月に契約を締結し、現在、事業者と協議を進めている。また、庁内組織で職員の働き方改革や総合保健福祉センターの集約化についての調査検討も進めている。

**問** 桜井市長の考える「これからの時代に求められる市役所庁舎」について問う。

**答** 現在の窓口のように固定されたカウンタ―や机を配置せず、また、執務スペースを壁などで仕切ることなく、オープンスペースとすることにより、フレキシブルに配



会派「未来共創」  
はやし のぼる  
林 登 議員

### 質問項目

- ・新庁舎整備について
- ・オフィス改革について
- ・人口減少時代のまちづくりにについて

置できる環境や機能が必要である。これらにより、将来の多様な働き方に対応していく。さらに、会議室やロビー、議場についても、災害時における多目的な活用を見据えた設えを検討していく。いずれも、市民から求められる本庁舎については、市議会や市民から、広く意見を聞く必要があると考えており、基本計画（案）を基に、市民の声を聞く機会を設けたい。

**問** 働き方を見直す上で、オフィスの改革に向けた取り組みを問う。

**答** 大量の紙資料を使用する各種会議等におけるペーパーレス化を検証するため、ペーパーレス会議システムを導入し、現在、使用している職員の業務端末についても、一部職員の業務端末

をノートパソコンに更新し、電子計算室、や特別会議室等の一部業務スペースの無線化を図る。また、電子計算室に新たな執務スペースを確保し、個室的なスペースやグループテーブルなども設置し、ノートパソコンなどを活用したグループアドレス等、自席にこだわらない業務遂行についても、実証実験として取り組む。

**問** 人口減少時代において石動地区及び津沢地区の人口密度をいかに維持していくのか。

**答** 石動地区及び津沢地区の人口密度を維持するためには、都市機能の集積、定住促進、子育てや教育環境の充実、商業の活性化など、様々な施策による相乗効果が重要であると認識をしているので、今後とも、地域の特性やニーズに応じた施策を講じ、両地区の人口密度の維持を図りたい。

YouTubeで代表質問の動画を配信中!! ▶  
スマホで右記のQRコードをお読み取りください。



林 議員



吉田 議員



## 一般質問



白井 中 議員

### 質問項目

- ・シビックプライド地域への誇りと愛着の醸成
- ・インバウンドを含む観光の促進について

**問** 小学生に対する郷土教育の取組について問う。

**答** 児童生徒が郷土の自然や人間、社会、文化、産業等と触れ合う機会を充実させ、そこで得た感動体験を重視することにより、「ふるさとのよさの発見」や「ふるさとへの愛着心の醸成」、そして、「ふるさとに生きる意欲の喚起」を目指しているところである。

**問** 台湾交流事業の効果・成果について問う。

**答** 台湾との交流事業については、本市が公式ホッケータウンに認定されたことを契機として、認定自治体に期待される先駆的な取組の一つとして、ホッケーを通じた国際交流事業を実施したものである。

る。訪問に当たつての

成果として、主な交流

先の団体以外にも県職

員をはじめとする多く

の皆様と関係性を構築

できたと思うので、今

後、お互いにとって有

意義な交流ができるよ

う、関係性を生かして

協議を進めてまいりた

い。

**問** 台湾交流における受け入れ体制について問う。

**答** 台湾側から本市へ

の訪問も当然想定され、

本市を知っていただく

という観点から、可能

な限り市内で宿泊いた

だきたいと考えている。

今回の本市訪問団には、

市内宿泊業者も参加い

ただいていることから、

迎え入れの認識は共有

しているものと考えて

いる。



中田 正樹 議員

### 質問項目

- ・市庁舎改築について
- ・警察署再編について
- ・小矢部市総合防災訓練について

**問** 庁舎改修の判断と敷地の調査について。

**答** 構造体の被害が甚

大であり、総合的に判断

した。平成25年度に実施

した土質調査により、深

度12mより深い層で良質

な支持層を確認した。

**問** 将来的な維持管理費用を考慮して、構造

計画を検討するべき。

**答** 総コストと施設規

模に対する耐震効果を

検証し、慎重に検討する。

**問** 訓練想定が過大で、

内容が伴っていない。

**答** 初期対応や避難行

動を自らの判断で実施

し、住民主体の避難所開

設、運営、防災関係機関

との連携の確認を行う。

**問** 消防訓練では、石

動小学校付近が想定火

災現場なのに、南谷分

団が第1出動ではない。

**答** 訓練対象が石動西

部地区であった事による。

市消防団及び消防署へ、

協議検討を依頼する。

**問** 警察署が庁舎にな

っても、市民の安心

安全は確保されるのか。

24時間対応なのか。

**答** 再編後も市民の安

全安心は維持される。対

応時間は、配布された資

料からは読み取れない。

**議員のひとこと**

被害想定と訓練内容

が連動してこそ訓練で

ある。災害の大規模化

に、訓練内容が追いつ

いていない。消防の訓

練では、想定と出動分

団が一致していない。

内容が大切なのに、訓

練が目的化している。

警察の再編では、不明

点の確認すらされてい

ない。市民の安心安全

への危機感、緊張感が

全く感じられない。



竹松 豊一 議員

### 質問項目

- ・子どもを育む教育
- ・子育て支援について
- ・介護サービスについて
- ・マイナンバーカード

**問** 校内教育支援セン

ターの設置状況を問う。

**答** 石動中学校に設置

しており、他の学校も

設置できるよう県や小

中学校長会と協議して

いく。

**問** タブレットを使っ

た生徒の相談体制とS

OS等の受信センター

設置の見解を問う。

**答** タブレットを使い

大谷中学校に「デジタ

ル保健室」として、生

徒の健康観察やいじめ

など、各種相談を受付

し、アプリで不登校生

徒と養護教諭が連絡を

取る体制も取っている。

SOS等の受信センタ

ーについては調査、議

論し判断していく。

**問** 教員と児童生徒の

関わり方接し方を問う。

**答** 言葉のやりとり、

接し方が大切な要素で

あり、信頼を構築する

ため、効果的な言葉か

けに関する校内研修を

充実させていく。

**問** 児童館設置への意

見が多いが旧おとぎの

館を含めて見解を問う。

**答** クロスランドおや

べ周辺施設の在り方検

討委員会において旧お

とぎの館の活用も含め

て、検討していく。

**問** 通所介護サービス

の状況、充足率を問う。

**答** 事業所は計15か所

で、1日当たり総定員

は383人で利用平均は

301.8

人で充足率78.8%である。

**問** 市民へのDXサー

ビスの見解を問う。

**答** 利用者ニーズ等の

把握に努め、マイナン

バーカードの活用を

はじめとするDXサー

ビスの提供を総合的に



竹松 議員



中田 議員



白井 議員

◁ YouTubeで一般質問の動画を配信中!!  
スマホで左記のQRコードをお読み取りください。



## 一般質問

**問** 貢献寿命延伸について本市の取り組みをたずねる。

**答** 各担当課において、介護認定や各障害者手帳の交付、民生・児童委員などからの情報を基に名簿を作成し、四月十月の年2回更新している。

**問** 災害発生時の避難行動要支援者の把握についてたずねる。

**答** 本市には防災士連絡協議会という組織があるが、必ずしも地区との連携が取れていないので、今年度、自主防災組織連絡協議会、防災士連絡協議会の役員で意見交換し、連携強化について協議はじめた。

**問** 各地区での防災士の位置づけ及養成はどのようになっているか。

**答** 本市には防災士連絡協議会という組織があるが、必ずしも地区との連携が取れていないので、今年度、自主防災組織連絡協議会、防災士連絡協議会の役員で意見交換し、連携強化について協議はじめた。

**問** 元気な高齢者が地域づくりに参加して頂く取組として、今年度、新規にアクティブシニアセミナーの開催を予定している。

**答** 地域住民の方々の意向を聞き取りし、当地にふさわしい公園整備の構想を作成している。

**問** 稲葉山牧野について問う。牧野祭の予定はどうか。

**答** 本市の稲葉メルヘン牛をPRすることを目的とし、十一月九・十日の二日間開催する予定です。稲葉メルヘン牛の瓦を使った陶板焼とし、焼き台は五十台設置します。市内外から大勢の方に堪能して頂きたい。

**問** 農業生産額（耕種米以外計）が、米の減反政策で米以外では増加するべきが減少の本市は、近隣市に比べ農業政策に積極性を欠いていたのではないか。

**答** 農業施策として、農業生産額のみでは測れない集落営農の法人化による集積、集約率の向上や飼料用米による循環型農業の確立、新たな転作物としてハトムギ、子実用トウモロコシを取り入れるなど、地域の実情に応じた農業の振興に寄与してきている。

**問** 国の食料・農業・農村基本法の改正を踏

**答** まえ、今後、市の農業政策の見直しが行われるのか伺う。

**問** 今後の台湾との交流内容と国の国際支援事業の枠組み利用についての考えを伺う。

**答** 提案があったホッケー競技の指導者派遣や生徒の国際交流試合の実施、また、南投市からの訪問の受入れなど、様々な展開は考えられる。また、国などの補助事業の活用も含め関係団体と十分に協議した上で、事業を構築していきたい。

**問** 損壊家屋の公費解体の現状について問う。

**答** 8月16日時点において、公費解体・自費解体の対象となる半壊以上被害を受けた損壊家屋の件数は114件。公費解体の申請期限は、当面の間延長して、12月27日までとした。作業完了の見込みについては、年度内に解体を全て完了するというのは非常に厳しい状況にあるが、なるべく早く解体が終わるように努力をしていく。

**問** 障害福祉サービスを提供する福祉事業所に対しての支援体制について問う。

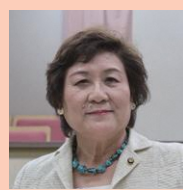
**答** 県や小矢部、砺波、南砺の三市で設置している砺波圏域基幹相談支援センターと連携を取りながら、福祉事業

**問** 7月に小矢部川流域治水に関するワークショップが開催されたが、今後の取組みについて問う。

**答** 対立する課題と共通する課題などを整理し、解決手法のまとめとそれに対するご意見を伺う機会を、本年度内に持ちたいと考えている。

**問** 子供たちが遊ぶことができる全天候型施設を設置してはどうか。

**答** 市行財政改革推進本部に設置したクロスランドおやべ周辺施設の在り方検討委員会において、改めて検討していく課題であると考えている。



しま ゆきえ 議員  
嶋田 幸恵

### 質問項目

- 被災後の状況及び整備
- 貢献寿命延伸について
- 寿永荘跡地整備事業
- 稲葉山牧野について



いし ま しゅんじ 議員  
石間 庄二

### 質問項目

- 小矢部市の農業政策について
- 台湾との交流事業について



やま だ よしはる 議員  
山田 吉晴

### 質問項目

- 災害からの復旧・復興
- 福祉事業所等への支援
- 子育て支援の取組み
- 流域治水の取組み

YouTubeで一般質問の動画を配信中!! ▶  
スマホで右記のQRコードをお読み取りください。



山田議員



石間議員



嶋田議員

## 一般質問



うへだ ゆみこ 議員  
上田 由美子 議員

### 質問項目

- ・就学援助制度の改善について
- ・訪問介護事業所の継続について他

**問** 小中学生の就学援助の入学前支給で、所得基準算定について、小学生では5歳、中学生では11歳で計算される。小学生では6歳、中学生では12歳で計算するのが妥当ではないか。この場合所得基準の差はどれだけか。

**答** 小学生で6千330円、中学生で6千570円高くなる。他市の状況を調べ、見直しを検討する。

**問** 全国で訪問介護事業所の廃止が増えていく。この原因は、今年度から訪問介護の基本報酬を政府が引き下げたからだ。市内の訪問介護事業所数はどれだけか。また、現在市内で訪問介護を受けている人は何人か。平均週何回受けているか。

**答** 小矢部市内の訪問

介護事業所は2か所であり、受けている人は132人、週の平均利用回数は2.1回である。

**問** 現在の学校給食センターにはアレルギー対応の場所や設備がなく、保護者が料理を一品持たせている場合がある。新学校給食センターでは、除去食や代替食を提供する計画か。

**答** 新学校給食センターではアレルギー対応の調理室を設けることとしており、アレルギー除去食、代替食対応の範囲について検討していく。

### 議員のひとりごと

訪問介護事業所の継続には、国の訪問介護報酬引き上げ、介護ヘルパーの給料を上げるための国による更なる処遇改善策が必要だ。



いしだ よしひろ 議員  
石田 義弘 議員

### 質問項目

- ・全日本中学生ホッケー選手権を振り返って
- ・小中学校統廃合について

**問** 市内体育館に、緊急時の避難場所の対応も含め、冷房の設置について見解を問う。

**答** 体育館は、大規模災害において避難所となる可能性が高い施設になるが、避難所生活を送る上で、冷暖房設備がないことが課題である。しかしながら、体育館の冷暖房の設置については、建物の断熱構造への改修も含めて多額の費用を要することから、他の公共施設の改修等の計画と合わせて、慎重に検討したい。

**問** 本市の少子化の現状について問う。

**答** 上半期の出生数については、令和5年93人に対して、令和6年は44人である。令和6年5月1日現在の児童

生徒数については、小中学校の児童数が1千132人で前年同月比49人の減、中学校の生徒数が606人で前年同月比15人の減となっている。

**問** 小中学校再編の今後の進め方について問う。

**答** 令和元年度に小中学校統廃合審議会の答申がなされてから今日までに、地域や関係者等からいただいた様々な意見や本年開催のタウンミーティングでの地域住民や保護者等の意見交換を十分に参酌するとともに、保護者への小中学校の統廃合に関するアンケート調査の結果、今後の児童生徒数の推計も勘案しながら、再編の方向性を検討しているところである。



かとう ゆきお 議員  
加藤 幸雄 議員

### 質問項目

- ・観光振興について
- ・インバウンド観光モニターツアーについて
- ・稲葉山牧野について

**問** 観光地の入込数、災害復旧と関係人口の拡大について問う。

**答** 市内の観光客入込数は令和5年度106万7千人、前年比5%増、被害については道路崩落、宮島峡の流木等の堆積などがあり、早期の復旧とプラスアルファできるところはしっかりと取り組む。外国人観光客誘客のためインバウンド向け体験メニューなど造成し、関係人口の拡大を図る。

**問** インバウンドモニターツアー「おやべベンチャーツアー」について、目的と内容、課題と今後の展開について問う。

**答** 外国人観光客の誘客の推進を目的として「夏休み期間中に親子が自然の中で体験でき

るメニュー」としている。課題は安全確保と人材確保であり、今後は事業者と情報をフィードバックし、ツアーのさらなる磨き上げと誘客推進に努めていく。

**問** 牧野祭の狙いとふれあい動物広場の開園について問う。

**答** 牧野祭は稲葉メルヘン牛の知名度向上を目的とし、農業祭と同時にクロスランドおやべで開催する。稲葉山での開催は大勢の対応が難しく雨対策も脆弱であり、農業祭での開催が最適と判断した。ふれあい動物広場については猛暑でウサギやヤギを放牧できない状況であり、園舎整備や空調設備の整備については早急な対応は難しいと考える。

◁ YouTubeで一般質問の動画を配信中!!  
スマホで左記のQRコードをお読み取りください。



加藤 議員



石田 議員



上田 議員





# 9月定例会の議決結果



## 審議された議案等、議員別賛否状況

### ▼ 全会一致（全員賛成）で議決された議案

| 議案番号     | 議案名                                       | 議決結果 |
|----------|-------------------------------------------|------|
| 議案第 37 号 | 令和 6 年度小矢部市一般会計補正予算（第 2 号）                | 可決   |
| 議案第 38 号 | 令和 6 年度小矢部市国民健康保険事業特別会計補正予算（第 1 号）        | 可決   |
| 議案第 39 号 | 令和 6 年度小矢部市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第 1 号）       | 可決   |
| 議案第 40 号 | 小矢部市ケーブルテレビネットワーク施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について | 可決   |
| 議案第 41 号 | 小矢部市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について              | 可決   |
| 議案第 43 号 | 小矢部市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について              | 可決   |
| 議案第 44 号 | 小矢部市ひとり親家庭等の医療費助成に関する条例の一部改正について          | 可決   |
| 議案第 45 号 | 小矢部市附属機関条例の一部改正について                       | 可決   |
| 同意第 2 号  | 小矢部市監査委員の選任について                           | 同意   |

| 議案番号     | 議案名                             | 議決結果 |
|----------|---------------------------------|------|
| 同意第 3 号  | 小矢部市教育委員会委員の任命について              | 同意   |
| 議案第 46 号 | 令和 5 年度小矢部市水道事業会計剰余金の処分について     | 継続審査 |
| 認定第 1 号  | 令和 5 年度小矢部市一般会計歳入歳出決算           | 継続審査 |
| 認定第 2 号  | 令和 5 年度小矢部市公共用地先行取得事業特別会計歳入歳出決算 | 継続審査 |
| 認定第 3 号  | 令和 5 年度小矢部市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算   | 継続審査 |
| 認定第 4 号  | 令和 5 年度小矢部市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算  | 継続審査 |
| 認定第 5 号  | 令和 5 年度小矢部市東部産業団地事業特別会計歳入歳出決算   | 継続審査 |
| 認定第 6 号  | 令和 5 年度小矢部市水道事業会計決算             | 継続審査 |
| 認定第 7 号  | 令和 5 年度小矢部市下水道事業会計決算            | 継続審査 |

### ▼ 賛否が分かれた議案

○：賛成 ×：反対 —：議長は表決に加わりません

| 議案番号     | 議案名                                                         | 議決結果 | 山田吉晴 | 石間庄二 | 上田由美子 | 林登 | 竹松豊一 | 谷口巧 | 山室秀隆 | 加藤幸雄 | 義浦英昭 | 吉田康弘 | 藤本雅明 | 白井中 | 中田正樹 | 石田義弘 | 嶋田幸恵 |
|----------|-------------------------------------------------------------|------|------|------|-------|----|------|-----|------|------|------|------|------|-----|------|------|------|
| 議案第 42 号 | 小矢部市国民健康保険条例の一部改正について                                       | 可決   | ○    | ○    | ×     | ○  | ○    | ○   | ○    | ○    | ○    | ○    | -    | ○   | ○    | ○    | ○    |
| 請願第 1 号  | 「日本政府に、核兵器禁止条約加入の準備を開始し、締約国会議にオブザーバー参加を求める意見書」を採択されるよう求める請願 | 不採択  | ×    | ×    | ○     | ×  | ×    | ×   | ×    | ×    | ×    | ×    | -    | ×   | ×    | ×    | ×    |

### ▼ 定例会中に報告された事項

| 議案番号    | 議案名            |
|---------|----------------|
| 報告第 4 号 | 健全化判断比率の報告について |

| 議案番号    | 議案名           |
|---------|---------------|
| 報告第 5 号 | 資金不足比率の報告について |

## 議会 Q&A



### 議会 Q & A では、市民の皆さんの疑問にお答えいたします

議会はいつ開かれるのですか？

小矢部市議会では、毎年 3 月、6 月、9 月、12 月に議会を開会しています。これを「定例会」と言います。また、次の定例会を待たず、緊急に議会を開く必要がある場合もあります。これを「臨時会」と言います。

### 【資料】令和 5 年の定例会・臨時会の開催状況

| 3 月定例会                | 6 月定例会                 | 9 月定例会                | 12 月定例会                | 臨時会                      |
|-----------------------|------------------------|-----------------------|------------------------|--------------------------|
| 3 / 3 ~ 22<br>(20 日間) | 6 / 16 ~ 29<br>(14 日間) | 9 / 6 ~ 25<br>(20 日間) | 12 / 8 ~ 21<br>(14 日間) | 5/22・5/23・8/22<br>(3 日間) |



議会報告会2024

## 議員と語ろう みらいトーク！

を開催します

日時 11月30日(土) 午後2時～

場所 市民交流プラザ

テーマ 新庁舎についてみんなで考えよう

ワークショップ形式で意見交換を実施します。  
申し込み不要でどなたでもご参加いただけます。  
ぜひお越しください。

### TOPICS 1



副議長 谷口 巧 議長 藤本雅明

市民の皆様方には、これからもご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

議長・副議長が  
新たに就任しました

### TOPICS 2



民生文教常任委員会

中田正樹委員 山室秀隆委員 谷口 巧委員 上田由美子委員  
石間庄二副委員長 林 登委員長 吉田康弘委員



総務産業建設常任委員会

白井 中委員 藤本雅明委員 義浦英昭委員 山田吉晴委員  
嶋田幸恵委員 加藤幸雄委員長 竹松豊一副委員長 石田義弘委員

常任委員会等の構成が  
新しくなりました

このほか、議会運営委員会、特別委員会の構成も新しくなりました。詳しくは、市議会ホームページをご覧ください。

## 12月 定例会のお知らせ

次の定例会は12月6日から19日までの14日間の予定です。ぜひ、本会議や委員会を傍聴しにお越しください。

※オレンジ色の文字はYouTubeにて生放送を行う予定です。

|                  |     |             |
|------------------|-----|-------------|
| 12月 6日(金) 10:00～ | 本会議 | 提案理由説明      |
| 12日(木) 10:00～    | 本会議 | 代表・一般質問     |
| 13日(金) 10:00～    | 本会議 | 一般質問        |
| 16日(月) 10:00～    | 委員会 | 新庁舎建設特別委員会  |
| 14:00～           | 委員会 | 民生文教常任委員会   |
| 17日(火) 10:00～    | 委員会 | 交通観光特別委員会   |
| 14:00～           | 委員会 | 総務産業建設常任委員会 |
| 19日(木) 15:00～    | 本会議 | 質疑、討論、採決    |

## 編集後記



議会だよりが「OYABE VOICE」に変わり一年が経ちます。皆様からは「かわったね」とか「表紙に興味がひかれた」など貴重なご意見を頂きありがとうございます。今後とも魅力的な紙面づくりに努めてまいりますので皆様のお声（VOICE）を是非お届けください。

9月定例会において、議会構成が変わり、特別委員会では新たに新庁舎建設特別委員会が設置されました。

今年度の議会報告会は十一月三十日(土)に開催を予定しています。テーマは「新庁舎についてみんなで考えよう」です。本庁舎については築六十年余りとなり、能登半島地震により大きなダメージを受けました。早期の建て替えが必要であり、議会としては皆様より貴重なご意見を頂きたいと思っておりますので、お気軽にご参加ください。

(広報広聴委員会委員 加藤記)  
次回の「OYABE VOICE」は、令和7年2月の予定です。